

## 第3はなの里 事業計画

### ● 特別養護老人ホーム (80床) ●

基本方針	<p>1. 貴方の笑顔を大切にします。</p> <p>2. 貴方の現在（いま）の幸せを共に喜び合います。</p> <p>3. 貴方が、あなたらしく自分の意思で暮らし続けられるよう支援します。</p>																								
運営の目標	<p>1. 入居者の個性と生活習慣を大切にし、継続的な改善を図りながら一人ひとりの、心身に応じた安心、安全、満足を提供します。</p> <p>2. 入居者のニーズに合わせ、余暇活動や季節行事を実施し生活に安らぎと潤いを持たせます。</p> <p>3. 面会時には入居者の生活状況をお伝えする等のコミュニケーションを図り、信頼関係の構築に努めます。</p> <p>4. 多職種連携を図りながら、予防を中心とした健康管理を目指します。</p> <p>5. 職員相互によるサービスの質の点検と現場把握を行い、共通理解に立ったケアを目指します。</p> <p>6. 常に風通しの良い職場環境を目指し、必要に応じて職場環境の改善に努めます。</p> <p>7. 移乗リフト(スカイリフト)導入により、更なる介護技術の向上と職員の腰痛予防に努めます。</p>																								
年間行事	<p><u>季節行事</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">4月</td><td style="width: 25%;">お花見</td><td style="width: 25%;">10月</td><td style="width: 25%;">運動会</td></tr> <tr> <td>5月</td><td>外出援助</td><td>11月</td><td>紅葉散策</td></tr> <tr> <td>8月</td><td>夏祭り</td><td>12月</td><td>クリスマス会</td></tr> <tr> <td>9月</td><td>敬老祝賀会</td><td>1月</td><td>初詣</td></tr> <tr> <td>毎月</td><td colspan="3">趣味活動＝書道 地域ボランティア教室＝尺八</td></tr> <tr> <td>不定期</td><td colspan="3">地域ボランティア教室＝押し花教室 サロン＝ネイル 美顔 西田原保育園との交流、 大和幸司歌謡ショー</td></tr> </table> <p><u>行事の目的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かのとうホールを使用した季節行事と各ユニットでの趣向を凝らしたレクリエーションを実施し生活の質の向上に努めます。</li> </ul>	4月	お花見	10月	運動会	5月	外出援助	11月	紅葉散策	8月	夏祭り	12月	クリスマス会	9月	敬老祝賀会	1月	初詣	毎月	趣味活動＝書道 地域ボランティア教室＝尺八			不定期	地域ボランティア教室＝押し花教室 サロン＝ネイル 美顔 西田原保育園との交流、 大和幸司歌謡ショー		
4月	お花見	10月	運動会																						
5月	外出援助	11月	紅葉散策																						
8月	夏祭り	12月	クリスマス会																						
9月	敬老祝賀会	1月	初詣																						
毎月	趣味活動＝書道 地域ボランティア教室＝尺八																								
不定期	地域ボランティア教室＝押し花教室 サロン＝ネイル 美顔 西田原保育園との交流、 大和幸司歌謡ショー																								

実習生受入予定	社会福祉法人・施設にとって、福祉人材の確保は喫緊の課題であり、地域において関心のある方の体験受け入れを積極的に行います。 介護福祉士養成実習・教員免許取得希望者に係る介護現場実習・職場体験学習
職員研修	① 職員の特性を生かし、意欲的に取り組める外部研修への積極的な参加を図ります。 ② 将来を見据えた社会福祉動向等の勉強会を開催し知識を共有します。 ③ 法人全体での（トランスファー、メンタルヘルス等）内部研修

## ● ショートステイ（30床） ●

基本方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>利用者の在宅を重視したケアを実施し、自立（価値観・自己決定の尊重）した日常生活を営むことができるよう支援します。</li> <li>適切なサービスを総合的に提供していくため、福祉・医療・保健その他関係機関との連携を図り、地域との関わりを深めます。</li> <li>要介護状態になることを予防するため、予防短期入所生活介護事業を適切に推進することに努めます。</li> </ol>
運営の目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>在宅生活をされている要介護状態の高齢者等を対象に、介護保険の定める適正な短期入所生活介護サービスを提供します。また、適正な福祉用具の活用により、自立した生活が営めるように支援します。</li> <li>適切な記録を実施し、利用者に有益な情報を関係機関へ提出できるよう努めます。また、業務上知り得た情報を正当な理由なしに漏らさぬことを厳守します。</li> <li>安定した運営を実現するため、ショートステイ稼働率の目標を97%とし、特養入院・退所枠を含む稼働率の目標は毎月93%以上（平成28年2月末実績稼働率91.9%）を目指します。</li> </ol>
年間行事	<ol style="list-style-type: none"> <li>介護保険で定められた適切なサービスを提供するとともに、年間を通じ季節感のある行事を取り入れるように努め、行事を通じて、価値観の尊重・自己決定の尊重が実現できるように支援します。</li> <li>各種行事を通じて、利用期間中の生活に楽しみや目標のある生活ができるよう支援します。</li> <li>積極的な外出援助等の企画により、地域との関わりを深めコミュニティケアの推進を図ります。</li> </ol>

職員研修	<ul style="list-style-type: none"><li>① 職員の資質の向上を目的とする研修への積極的な参加を図り、介護方法の改善と向上に努めます。</li><li>② 研修委員会を中心にして、適切なより良いサービスが提供できるよう研修や勉強会の企画を行い、職員の質の向上に努めます。また、他専門職の知識・経験の理解や連携を図るため、異職場体験を通して学びを深めます。</li><li>③ 介護保険制度の理解を深め、介護計画書に沿った介護ができるよう努めます。</li></ul>
------	--